

2015 AUTOBACS SUPER GT Round 3 BURIRAM SUPER GT RACE

2015年6月20日(土)~6月21日(日)

決勝 レポート

66 Laps



場所: Chang International Circuit (THAILAND) 1周 4.554 km

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 35°C / 路温: 58°C / 観客動員数: 38,381 人

怒濤の追い上げで6位

2015年 SUPER GT 第3戦の決勝が Chang International Circuit(タイの首都バンコクから北東に400km)で行われた。スタンドは3万8千人を超える地元のGTファンで埋め尽くされた。

6月21日(日)

<決勝 66LAPS / 15:00~>

今回は山内英輝がスタートドライバーを受け持つ。11番手からのスタートではあるが、山内は1周目から冷静かつ果敢な攻めで5周目には9位、22周目には7位までポジションを上げる。上位集団とのラップタイムの差は無く、後半に期待できる走りである。32周目にピットインし井口卓人に交代する。井口も素晴らしい走りで41周目に8位、43周目に7位、55周目には6位までポジションを上げる。あとは前を走る#65



www.rdsport.net

BENZ の前に行きたいが、ストレートで勝る BENZ を最後まで抜く事が出来ず、結果6位でレースを終えた。なお、GT500クラスの優勝は#46 S Road MOLA GT-R が、GT300クラスは#3 B-MAX NDDP GT-R が制した。



■本島監督 コメント



予選までに車のセッティングを仕上げられなかったことが残念ですが、今日もみんないい仕事してくれました。ドライバーも頑張ってくれました。今回のレースで得た事も沢山ありましたので、この勢いで次戦富士に臨み、結果出せるよう頑張ります。

■井口 卓人 コメント



気温も路面温度も高く、車にも人にもタフなレースウィークになりました。決勝では、チーム一丸となり6位まで追上げる事が出来ました。決勝ペースも悪くなかったですし、車のフィーリングも最後まで良い状態でした。しかし、ストレートの長いチャーンインターナショナルサーキットでFIA-GT3車両をオーバーテイクするのは難しかったです。やはり予選結果が決勝結果に大きく影響したと思います。今回の経験を無駄にしないように、次戦も集中して頑張ります。

■山内 英輝 コメント



土曜からセットを変更し、決勝日の朝のフリー走行からマシンバランスが良かったことで、決勝も安定して速さを魅せる事が出来ました。チームに本当に感謝しています。ただBRZのこの速さを活かすためには、予選を出来るだけ前でスタートし、前に誰もいない状況から逃げ切る事が一番だと強く感じました。そうなるために、チームやダンロップタイヤさんと、もっと頑張っていきたいと思います。応援よろしくお願い致します。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/pages> 、
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/2015/sgt/> もご覧ください

2015年6月21日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net